

2023年度 助成実績

1. 研究開発・調査助成(34件/助成額3,400万円)

(50音順)

No	所属機関	職名氏名	研究テーマ	助成額(万円)
1	愛知学院大学 薬学部	教授 神野 伸一郎	NIR-II光を利活用できる高機能性色素材料の開発	100
2	秋田大学 大学院理工学研究科	准教授 福本 倫久	溶融塩を媒体とした多孔質化処理による革新的水電解電極の創製	100
3	大阪大学 産業科学研究所	助教 近藤 靖幸	次世代蓄電池の充放電高速化に向けた電極/電解液界面におけるイオン移動反応速度解析	100
4	大阪大学 大学院薬学研究科	助教 佐古 真	不斉有機ホウ素触媒を用いる環境調和型三成分反応の開発	100
5	大阪大学 工学研究科応用化学専攻	助教 西久保 綾佑	In-situ膜形成観測を駆使した薄膜太陽電池材料の高品質プロセス開発	100
6	大阪大学 大学院工学研究科	准教授 大参 宏昌	水素を活用したLiブレドープナノ多孔質SiSn合金粒子の創成	100
7	大阪工業大学 工学部電気電子システム工学科	教授 藤井 彰彦	単結晶薄膜育成プリンティングによるペロブスカイト太陽電池の開発	100
8	大阪公立大学 工学研究科	教授 齊藤 丈靖	廃棄シリコンナノ粒子の最適設計に基づく次世代二次イオン電池用高容量・長寿命負極材の開発	100
9	神奈川大学 工学部電気電子情報工学科	准教授 根岸 信太郎	需要家側機器の確率的オンライン型制御手法の創出	100
10	金沢大学 新学術創成研究機構	助教 藤原 翔	火災噴霧熱分解法で調製した高担持Ni触媒の活性サイト最大化	100
11	関西大学 環境都市工学部	准教授 松岡 光昭	低環境負荷な重金属固定化能を有するジオポリマー硬化体の開発	100
12	九州大学 大学院 工学研究院	助教 松本 光	やわらかなゲルにくるまれた光触媒/金属触媒が協同する可視光駆動型有機合成の創成	100
13	九州大学 総合理工学研究科エネルギー科学部門	准教授 堤井 君元	電荷移動ドープ窒化ホウ素半導体を用いた表面伝導素子の開発	100
14	九州大学 工学研究院応用化学部門	准教授 松本 崇弘	GXを指向した竹からの水素製造	100
15	京都大学 大学院人間・環境学研究科	特定准教授 高見 剛	全固体フッ化物イオン電池を志向したフッ化物固体電解質の開発	100
16	京都大学 大学院工学研究科材料工学専攻	助教 西岡 季穂	酸素分子の反応を制御する白金系電極触媒の電析	100
17	京都大学 大学院工学研究科	准教授 奈良 禎太	炭酸塩岩石粉末と炭酸イオンの地下注入による環境保全と資源の新たな生成	100
18	京都大学 大学院工学研究科	教授 西村 文武	超省エネ型廃水処理法アナモックスにおける温室効果ガスN <sub>2</sub> Oの生成特性と抑制手法に関する研究	100
19	京都工芸繊維大学 電気電子工学系	助教 鐘ヶ江 一孝	ミスト化学気相成長β-酸化ガリウム層中の欠陥準位の定量	100
20	慶應義塾大学 理工学部 化学科	助教 豊島 遼	水素スピルオーバーによる触媒活性化プロセスの理解と制御	100
21	慶應義塾大学 理工学部	専任講師 磯 由樹	量子ドット蛍光体ナノコンポジット膜の集光型太陽光発電への応用と解析	100
22	神戸大学 大学院海事科学研究科	特命助手 公江 仁一	閉鎖性水域における自然現象と工学装置を利用した水環境改善技術の開発	100
23	神戸市立工業高等専門学校 応用化学科	准教授 小島 達弘	固相反応による多孔質材料への金属酸化物の担持による触媒開発	100
24	埼玉大学 理工学研究科物質科学部門	教授 荻原 仁志	環境調和型分子変換を指向する電極触媒プロセスの開拓	100
25	埼玉大学 大学院理工学研究科応用化学PG	助教 小玉 翔平	低レベル放射性廃棄物を利用した原子力電池の実現可能性試験	100
26	千葉大学 大学院工学研究院	助教 馬 蓓	量子井戸型太陽電池の超高歪による電力変換効率向上策の革新	100
27	東京農工大学 グローバルイノベーション研究院	特任助教 鈴木 龍汰	マイクロリアクターを用いた電場印加による新規水素製造法の提案	100
28	東北大学 大学院工学研究科ロボティクス専攻	助教 山田 駿介	微細加工技術を用いたカーボンナノスキンの合成と蓄電素子への応用	100
29	東北大学 多元物質科学研究所	講師 岡 弘樹	有機半導体の抜本的性能向上を可能とする革新的な材料設計法の構築	100
30	長岡工業高等専門学校 教育研究技術支援センター	技術専門職員 神保 和夫	銅・亜鉛・錫・硫黄による炭素基板上の薄膜太陽電池作製プロセスの開発	100
31	名古屋市立大学 大学院理学研究科	教授 雨夜 徹	原油熱蒸留エネルギー低減のためのろ過型原油分離材料の設計と合成	100
32	広島大学 先進理工系科学研究科	助教 崔 正原	ステンレス鋼の水素脆化における接合技術の開発	100
33	北海道大学 大学院工学研究院環境工学部門	准教授 葛 隆生	寒冷地の再生可能エネルギー熱利用・供給システムに寄与するシミュレーションツールの開発	100
34	立命館大学 理工学部	教授 小林 大造	振動による反応増強メカニズムを備えたオンチップ光触媒リアクタ	100

## 2. 2023年度 国際会議・研究発表会等の参加及びシンポジウム等の開催への助成(8件/助成額160万円)

(50音順)

No	所属機関	職名 研究者	会議名 (開催国・開催日程)	助成額 (万円)
1	秋田大学 理工学研究科	准教授 福本 倫久	The 11th Pacific Rim International Conference on Advanced Materials and Processing 韓国(済州島)2023.11/19～11/23	20
2	茨城大学 理工学研究科	博士前期課程 杉浦 敬太	2023 IEEE Transportation Electrification Conference and Expo, Asia-Pacific (ITEC Asia-Pacific 2023) タイ王国(チェンマイ県)2023.11/28～12/1	20
3	徳島大学 大学院社会産業理工学 研究部	教授 長谷崎 和洋	第15回エコマテリアル国際会議15th International Conference on Ecomaterials 2023 (ICEM15) 日本(長崎県壱岐市)2023.11/26～11/30	20
4	名古屋大学 大学院工学研究科	教授 梅原 徳次	ISPlasma2023 / IC-PLANTS2023 / APSPT-13 日本(名古屋市)2024.3/3～3/7	20
5	北海道大学 大学院 工学研究院	助教 HAM Geun-Yong	Sardinia Symposium 2023 イタリア(サルデーニャ島)2023.10/9～10/13	20
6	大阪大学 大学院 基礎工学研究科	博士前期課程 高田 龍司	18th International Congress on Catalysis フランス(リヨン)2024.7/14～7/19	20
7	大阪大学 産業科学研究所	助教 近藤 吉史	18th International Congress on Catalysis (ICC2024) フランス(リヨン)2024.7/14～7/19	20
8	大阪大学 接合科学研究所	教授 桐原 聡秀	3rd Global Conference and Exhibition on Smart Additive Manufacturing, Design & Evaluation (Smart MADE 2024) 日本(大阪)2024.4/10～4/12	20